

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成19年6月14日(2007.6.14)

【公開番号】特開2005-304680(P2005-304680A)

【公開日】平成17年11月4日(2005.11.4)

【年通号数】公開・登録公報2005-043

【出願番号】特願2004-124045(P2004-124045)

【国際特許分類】

A 6 3 F 5/04 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 5/04 5 1 2 A

【手続補正書】

【提出日】平成19年4月19日(2007.4.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

前面を開放した箱状の本体と、前記本体の前面に開閉可能に設けられた扉体と、始動操作手段の操作に起因して複数種の識別情報を可変表示するとともに、識別情報の停止態様に関する抽選が行われ、少なくとも停止操作手段の操作に起因して、前記抽選の結果を反映させつつ可変表示を停止させる可変表示手段とを備え、

前記扉体は、前記識別情報を視認可能とする表示パネル部と、前記表示パネル部の下端から前方に向けて延びる延出部と、当該延出部の前端部から下方に向けて略鉛直に延びる縦板部と、前記延出部に設けられ、メダルを下方へ投入可能な投入口を有する投入手段とを備え、メダルを遊技媒体として遊技を行う遊技機であって、

前記投入手段は、略前後方向に延びる案内溝と、前記案内溝の後端部に立設された壁部とを備え、

前記投入口は、前記案内溝の前記壁部との境界部に設けられるとともに、起立させた状態のメダルを1枚ずつ投入可能な大きさに構成され、

さらに、前記投入手段に対して回転体を設け、前記回転体の回転に基づき、メダルに対して下方への応力を付与可能としたことを特徴とする遊技機。

【請求項2】

前記回転体を回転させる駆動手段と、前記投入口の近傍に設けられ、メダル又は遊技者の手の近接又は接触を検知する検知手段と、前記検知手段の検知に基づいて前記駆動手段を制御する駆動制御手段とを備えたことを特徴とする請求項1に記載の遊技機。